



ルートマンアプリ 操作マニュアル

(Ver 2.0.16以降)

Produced by **A i C T**

(2020.08)

目次

1. ダウンロードとログイン
2. トップ画面
3. 回収 (ロッカーからバッグ回収)
4. バッグ登録 (初回利用者のバッグ登録)
5. 持出 (工場から配送)
6. 返却 (ロッカーへの返却)
7. ロッカー使用状況
8. ステータス確認
9. 長期間放置バッグ回収
10. 専用バッグ上書き登録
11. オプション (QR読み取り設定)

1. ダウンロードとログイン

【ダウンロード】

専用アプリ「ルートマン」をダウンロードし、インストールする。
インストールファイルは、AiCTより別途お知らせします。

【ログイン】

アプリをインストール後、最初に起動させた際に一度だけ設定する。次回以降、入力の必要はありません。

(バージョンが変わった場合は、再入力が必要となることがあります。)

ID : FxxxxxxRM (xは数字6桁)

Password : (AiCTより通知)

※別のIDを使いたい場合は、トップ画面下部メニューの「OPT」から一度ログアウトしてください。

2. トップ画面

通常作業で使用

- ① 【回収】
ユーザーが預けた荷物を回収する時に使用します。
- ② 【バッグ登録】
初回利用ユーザーの荷物を回収した時に、専用バッグを登録する時に使用します。
- ③ 【持出】
クリーニングが終わった専用バッグを工場から持ち出す時に使用します。
- ④ 【返却】
ロッカーに専用バッグを返却する時に使用します。

必要に応じて使用

- ⑤ 【ロッカー使用状況】
店舗毎、扉毎の使用状況を確認することができます。
- ⑥ 【ステータス確認】
バッグQRコードから、該当バッグのステータス履歴を確認することができます。
- ⑦ 【専用バッグ上書き登録】
一定期間受け取られない荷物を、一旦回収する時に使用します。
- ⑧ 【専用バッグ上書き登録】
各ユーザーに登録されている専用バッグを、再登録することができます。



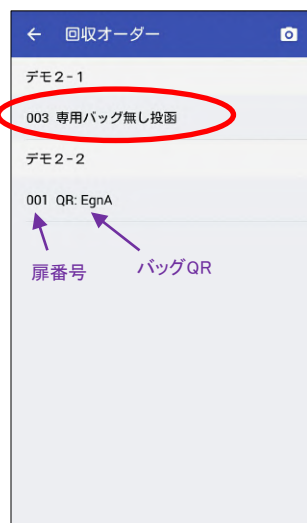
- ⑨ 【更新】
最新の表示内容に更新します。

3. 回収



回収が必要な（ユーザーがロッカーに投函した）数が表示されます。

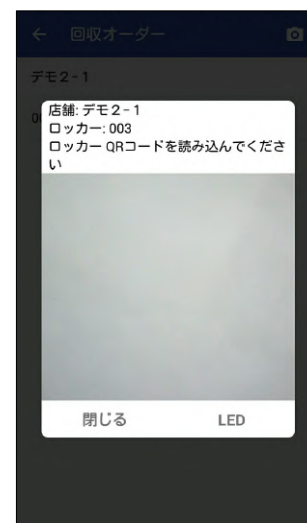
「回収」をタップすると、対象店舗などの詳細を確認できる一覧画面に移動します。



回収が必要な店舗毎に一覧が表示され、扉番号と回収するバッグQRを確認することができます。

回収作業を始めるときは、対象の表示されている部分（赤囲い）をタップします。

「専用バッグなし投函」とは、初回利用ユーザーです。取り出した後に、次頁の手順でバッグ登録が必要です。



カメラが起動するので、対象の扉（荷物を取り出す扉）に貼ってあるQRコードを読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。

（ライト搭載の機種に限ります。）



読み取りが終わると、一覧に戻ります。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

4. バッグ登録



バッグ登録が必要な数が表示されます。

「バッグ登録」をタップすると、対象一覧画面に移動します。



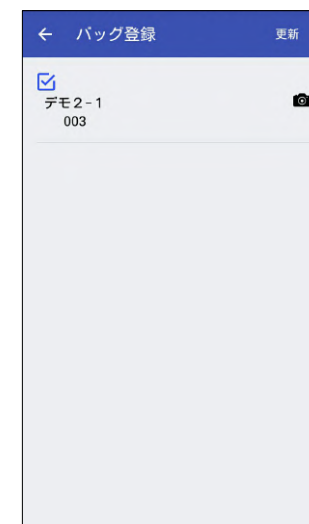
対象一覧が表示され、店舗名と扉番号を確認することができます。

バッグ登録作業を始めるときは、対象が表示されている部分（赤囲い）をタップします。



カメラが起動するので、新しいバッグ（未使用）のQRコードを読みます。。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。
(ライト搭載の機種に限ります。)



読み取りが終わると、一覧に戻ります。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

他の荷物（衣類）と混同するのを防ぐために、1つの専用バッグを登録したら、その都度そのバッグの中に、荷物を移し替えることを推奨します。この作業で荷物の入れ違い等が発生するとお客様に多大な影響があります。

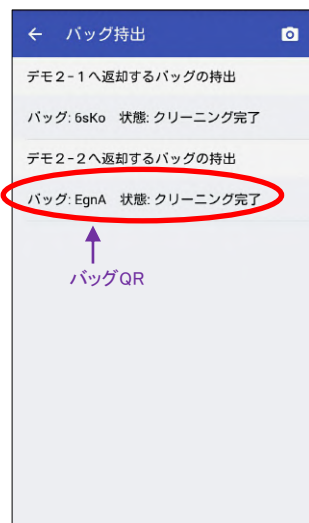
特に、1つの設置場所で複数のバッグ未登録オーダーがある場合は、注意が必要です。

5. 持出



工場から配送可能になった数が表示されます。
クリーニング完了、検品後のキャンセル、一時回収後の再配送などロッカーへの配送が必要な全てのオーダーが対象となります。

「持出」をタップすると、対象一覧画面に移動します。



対象一覧が表示され、店舗名毎にバッグQRを確認することができます。

持出作業を始めるときは、対象の表示されている部分（赤囲い）をタップします。



カメラが起動するので、持ち出すバッグQRコードを読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。
(ライト搭載の機種に限ります。)



読み取りが終わると、一覧に戻ります。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

6. 返却



ロッカーへの返却対象の数が表示されます。

「返却」をタップすると、対象一覧画面に移動します。

対象一覧が表示され、店舗名とバッグQRを確認することができます。

返却作業を始めるときは、対象の表示されている部分（赤囲い）をタップします。

カメラが起動するので、

- ① 返却するバッグQRコード
- ② 返却する扉QRコードの順番に読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。
(ライト搭載の機種に限ります。)

読み取りが終わると、ロッカー扉を施錠するための暗証番号（4桁）が表示されます。

この番号でロッカー扉を施錠したら、**青いボタンを必ずタップする**。これにより、ユーザーに返却通知が送られます。

1件の返却が終了すると、一覧に戻ります。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

7. ロッカー使用状況



「ロッカー使用状況」をタップすると、機能専用ページが表示されます。



店舗名	要回収	受取待ち	空
デモ2-1	0	0	8 →
デモ2-2	1	1	6 →

店舗名毎に使用状況が、状態毎に表示されます。

店舗名
要回収の数
受取待ちの数
空の数

各店舗の詳細を見るときは、
対象の表示されている部分
(赤囲い) をタップします。



店舗名
デモ2-2

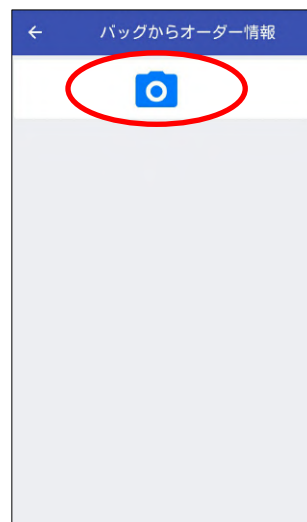
001 要回収
002 空き
003 受取待ち
004 空き
005 空き
006 空き
007 空き
008 空き

選択した店舗の扉毎の状態が表示されます。

8. ステータス確認



「ステータス確認」をタップすると、機能専用ページが表示されます。

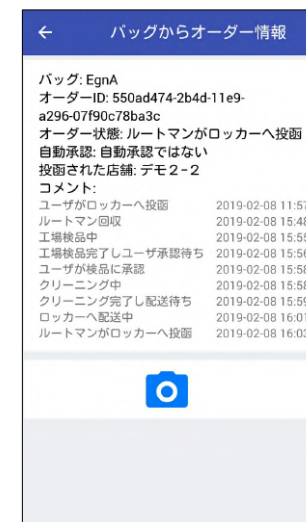


カメラマーク（赤囲い）をタップします。



カメラが起動するので、バッグQRコードを読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。
(ライト搭載の機種に限ります。)



読み取りが終わると、そのバッグが利用された最も新しいオーダーのステータス履歴が表示されます。進行中のオーダーがある場合は、途中までのステータス履歴が表示されます。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

9. 放置バッグ回収



再回収が必要な荷物の取り出しをするための機能です。

（一定期間ユーザーが受け取らなかったことを想定）
対象オーダーを工場（検品画面）で登録した時に使用します。

「放置バッグ回収」をタップすると、対象一覧画面に移動します。

作業手順は、通常の「回収」と同じです。

対象一覧が店舗毎に表示され、扉番号と回収するバッグQRを確認することができます。

回収作業を始めるときは、対象の表示されている部分（赤囲い）をタップします。

カメラが起動するので、対象の扉（荷物を取り出す扉）に貼ってあるQRコードを読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。
（ライト搭載の機種に限りです。）

読み取りが終わると、一覧に戻ります。

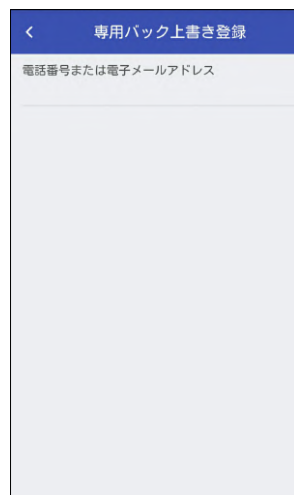
画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

10. 専用バッグ上書き登録



「専用バッグ上書き登録」をタップすると、機能専用ページが表示されます。

紛失や破損等で新しい専用バッグを登録するときなどに使用します。



入力欄にユーザーID（携帯電話番号11桁）を入力し、該当するIDがあると自動的に情報が表示されます。



対象の会員情報に間違いがないかを確認し、正しいければ、表示されている部分（赤囲い）をタップします。



カメラが起動するので、新しく登録するバッグQRコードを読みます。

※暗い場所でQRコードが読みづらい場合は、「LED」からライトを点灯させることができます。（ライト搭載の機種に限ります。）



メッセージが表示されれば、上書きが完了です。

画面左上の“←”で、トップ画面に戻ります。

1 1. オプション（QR読み取り設定）

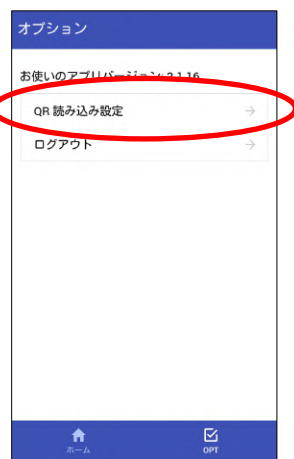
各種作業時にカメラが起動し、QRコードを読み込むときの動作を切り替えることができます。
どちらに設定しても、処理内容（ステータスの移動など）は同じです。

- ・常時：画面内にQRコードがあると、常に読み込みが行われる
- ・画面タップ時：画面内にQRコードがあり、表示されている「タップ中撮影」を押している間のみ読み込みが行われる

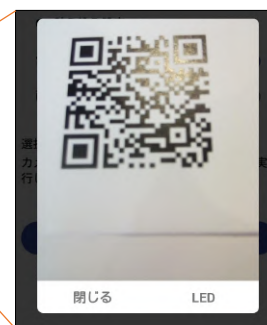
【設定変更の方法】



画面右下の「オプション（OPT）」をタップする。



メニュー内の「QR読み込み設定」をタップする。



画面内にQRコードがあれば、常に読み込まれる。
(2020/6以前はこちら)



画面内にQRコードが映っている時に、「タップ中撮影」を押す。